

1. 動作概要

LTTMRで32kHzを生成するサンプルプログラムです。

2. ボード設定方法

評価ボードの以下を結線します。

CN5 1-2 3-4 CN9 1-2

3. 設定

- ・ UART設定 : PortE2/E3,ボーレート115200, データ8bit、パリティなし、ストップビット1bit、フロー制御無し
- ・ LED : PortE4

4. 基本動作

下記、機能の動作を行うプログラムが実行します。

"Next Stop =(y/n)"表示にてユーザの入力（Y or N）を促します。

Yまたはyを入力するとLTTMR割り込みを禁止し、LTタイマカウントを停止します。

Nまたはnを入力するとLTTMRのカウントを開始し、LTTMR割り込みを発生させます

機能	詳細
LTTMR	<ul style="list-style-type: none">・ IHOSC2を分周し10MHz/305= 32.787kHzを生成・ LTTMR割り込みでLEDのON/OFF切り替え

Tera Term表示例

LTTMR Start
Next Stop =(y/n)y
LTTMR Stop
Next Stop =(y/n)n
LTTMR Start